

高次脳機能センターは
脳障害者とご家族が
幸せに暮らせる社会を
目指します

救急医療の発達により、脳卒中や脳外傷の生存率が向上しましたが、その一方で、脳障害の後遺症により社会復帰できない人々が増加しています。

「高次脳機能障害」とは、脳障害後に注意力や記憶力が低下したり、感情のコントロールが苦手になる症状を指します。

高次脳機能センターは、高次脳機能障害をはじめとする脳障害者とご家族を総合的に支援することを目的として、開設されました。

高次脳機能センターは、地域と協力してネットワーク作りを行い、脳障害者とご家族が幸せに暮らせる社会を目指します。

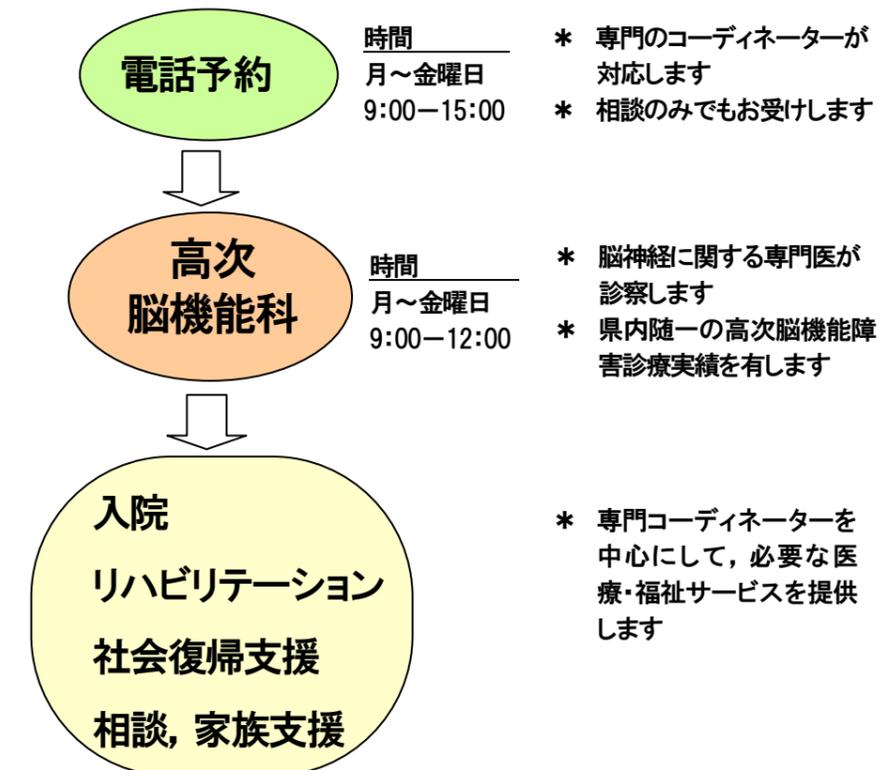
高次脳機能センターの機能

- 相談, 家族支援
- 専門医療
 - ・ 診断・評価
 - ・ リハビリテーション
- 入院
- 生活自立・社会復帰支援
- 地域ネットワーク
- 教育啓発, 調査研究
- その他, 新たなニーズへの対応

診療のご案内

診療は予約制です。予め電話予約されてご来院ください。

電話先 ☎082-425-1455(代表, 内線 237,240,252)



高次脳機能センター案内図



広島県高次脳機能センター

Hiroshima Higher Brain Function Center

広島県立身体障害者リハビリテーションセンター

〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3

TEL 082-425-1455 (内線 237, 240, 252)

FAX 082-425-1094

URL <http://www.rehab-hiroshima.gr.jp>

相談支援

支援コーディネーターが長期的な視点で、ニーズの把握からその解決に向けて、当事者や家族と一緒に考えます。

個別相談

脳障害に係る次のような相談に応じしています。

- ・ 医療受診に関すること
- ・ 福祉サービスに関すること
- ・ 日常生活での困りごと
- ・ 生活費や事故補償に関すること

家族支援

当事者のみならず、ご家族の困りごとに関して、積極的に相談に応じしています。

情報提供

脳障害に関する情報を収集し、提供しています。

- ・ 医療・福祉制度に関する情報
- ・ 後遺症認定に関する情報
- ・ 脳障害に関する書籍の紹介



リハビリテーション

個別作業療法、言語療法、心理カウンセリングの他に、高次脳機能障害に特化したプログラムを実施しています。



個別プログラム

- ・ 注意障害改善プログラム
- ・ 記憶障害改善プログラム
- ・ 遂行機能障害改善プログラム
- ・ 社会的行動障害改善プログラム
- ・ 社会復帰プログラム

グループプログラム

- ・ 注意・意欲・発動性改善グループ
- ・ 記憶障害改善グループ
- ・ 自己認知向上グループ
- ・ 社会適応改善グループ
- ・ 模擬就労グループ

教育・啓発・調査研究

普及啓発

一般県民を対象に、高次脳機能障害の啓発活動を行います。

- ・ 講演会、シンポジウムの開催
- ・ パンフレットの配布

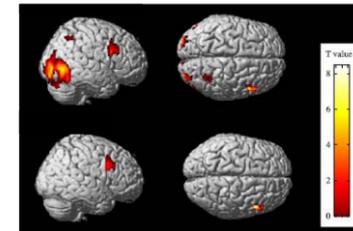
専門研修

医療・福祉従事者を対象とした研修を実施します。

対象：医療関係者、福祉関係者など

当事者・家族学習会

障害理解や対応法について、定期的に学習会を実施しています。



調査研究

高次脳機能障害の改善や救済につながる調査研究を行います。

- ・ 実態調査、希望調査
- ・ 脳機能障害研究

医療と福祉が一体となって連続した支援を行います

専門医療

専門医療から社会復帰支援まで、脳障害に特化した連続的な支援を行います
高次脳機能センタースタッフが、専門的な対応を行い、当事者や家族と一緒に考えます



社会復帰

高次脳機能科

脳外傷、脳卒中、低酸素脳症などにより脳機能に障害を負われた方を対象に、外来診療を行います。高次脳機能障害等について、診断評価と治療を実施します。



画像診断(MRI)

特殊な撮影方法を駆使して、微細な脳損傷を検出します。



神経心理学的検査

記憶障害、注意障害、遂行機能障害や、社会性の障害について、机上で評価します。

入院病棟

受傷早期に適した医学的なリハビリテーションプログラムを実施します。将来の心配事にも、ご家族と一緒に考えていきます。医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、心理士、支援コーディネーターがチームとなり、アプローチします。



更生施設

社会生活力を高めるため、あるいは職業生活の準備を行うための訓練施設です。担当支援員を中心として、医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、心理士、支援コーディネーターがチームとなり、アプローチします。



地域生活支援

当事者やご家族のニーズに応じて、社会復帰を支援します。支援コーディネーターが中心となって、必要なサービス機関と連携します。

就労、就学支援

職場や学校の担当者と相談し、調整を行います。必要に応じて、職場・学校の訪問も行います。



連携機関

公的機関

- ・ 広島大学、県立広島大学
- ・ 広島県立総合精神保健福祉センター
- ・ 広島障害者職業センター
- ・ 広島障害者職業能力開発校
- ・ 障害者生活支援センター
- ・ 市町福祉相談窓口

当事者会、家族会

- ・ 脳外傷友の会シェイキングハンズ
- ・ 失語症の会、脳卒中の会